



以下の注意を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

設置場所のご注意

- 可燃性ガスの充満する場所、また、その恐れのある場所には、装置を絶対に設置しないで下さい。装置内にガスが溜まって、爆発、火災の原因となることがあります。
- 高温になる場所、直射日光が長時間あたる場所には、装置を設置しないで下さい。火災の原因となることがあります。
- 雨ざらしになる場所、水の掛かる場所、湿気の多い場所には、装置を絶対に設置しないで下さい。感電、火災の原因となることがあります。

異物・異常なカードを入れない

- 水、薬品の付着しているカード、または、異物をカード挿入口に入れないで下さい。感電、火災の原因となることがあります。
- 万一、異物(金属、可燃性の液体、水)が装置内に入った場合は、すぐに電源を切り、プラグをコンセントから抜き、クオカード社にご連絡ください。

電源コードを傷つけない

- 電源ケーブルや接続ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工しないで下さい。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりするとケーブルを傷め、火災、感電の原因となります。

電話回線接続に関するご注意

- 付属の USB モデムは「アナログ一般公衆回線専用」です。
- 他の回線(ビジネスフォンで使用している回線等)に接続した場合、故障・発熱の原因となるとともに、設置環境によっては発火につながる危険性もありますので、絶対に接続しないでください。
- 回線種別が不明な場合、回線の提供業者様に「アナログ一般公衆回線であること」をご確認いただいた上で接続を行ってください。

バーコードリーダーに関するご注意

- 開口部から金属類・液体などの異物を入れないでください。故障・感電（火災）の原因となります。
- 故障した状態のまま使用しないでください。感電（火災）の原因となります。
- 絶対に分解しないでください。故障・感電（火災）の原因となります。
- 直射日光が当たる場所、粉塵の多い場所、湿気が以上に多い場所、水を扱う場所の近くで使用しないでください。故障・感電（火災）の原因となります。
- ケーブルなどの上に、重いものを乗せないでください。又ケーブルをねじったり、強く引っ張ったりしないでください。ケーブルの被覆破れや断線が発生し、故障・感電（火災）の原因となります。

その他

- 万一、装置から高熱が出ていたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常があった場合には、すぐに電源を切り、プラグをコンセントから抜き、クオカード社に連絡して下さい。
- カード詰まり、ヘッド汚れの対処で装置のカバーを開ける場合は、電源を切って下さい。感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。
- 装置を分解したり、改造したりしないで下さい。火災、感電のおそれがあります。
- 本装置の設置の際、全ての結線が終了し、接続を確認した後に電源を入れて下さい。火災、感電の原因となります。
- ガソリン、石油等の可燃性の液体、可燃性のガスを装置に絶対に掛けしないで下さい。装置内にガスが溜まり、爆発、火災の原因となることがあります。
- ガソリン、石油等の可燃性の液体が付着しているカードを絶対に挿入しないで下さい。装置内で液体が気化して、爆発、火災の原因となることがあります。



以下の注意を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、および物的損害の発生が想定されます。

製品移動時のご注意

- 装置を手持ち移動する場合、必ず、底部を持って下さい。装置本体が落下したり、上カバーが開いたりして、けがの原因となります。

コネクタ抜き差しのご注意

- 接続コネクタを抜き差しするときは、必ず電源を切ってから行って下さい。
- 接続コネクタを外すときは、必ずコネクタを持って抜いて下さい。ケーブルを引っばると、ケーブルが傷つき芯線の露出、断線等で火災、感電の原因となることがあります。

衝撃を与えない

- 落としたり強い衝撃を与えないで下さい。故障や感電の原因となります。
- 万一、装置を落としたり、破損した場合は電源を切り、その後必ずプラグをコンセントから抜き、クオカード社にご連絡ください。

バーコードリーダーに関するご注意

- 長期的な振動や強いショック(落下など)を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が激しく変化する場所に放置しないでください。変形や、故障の原因となります。
- 不安定な場所(棚など)でのご使用や保管は避けてください。不用意な落下による故障の原因となります。
- 揮発性の有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)や薬品、化学雑巾で拭かないでください。変形や変色の原因となります。
- USB コネクタの端子に触れないでください。故障の原因となります。
- 濡れた手で使用しないでください。感電の原因となることがあります。
- 所定範囲の電圧以外では使用しないでください。故障の原因となります。
- バーコードリーダーの光を直接見たり、人の目に向けたりしないでください。視力障害などを起こすことがあります。

その他

- 装置内部に、金属類や燃えやすいもの等、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。
- カード詰まり、ヘッド汚れの対処等で、装置のカバーを開けた場合は、狭い部分に手を無理やり入れることは避けて下さい。けがの原因となります。